

他の教育活動との関連



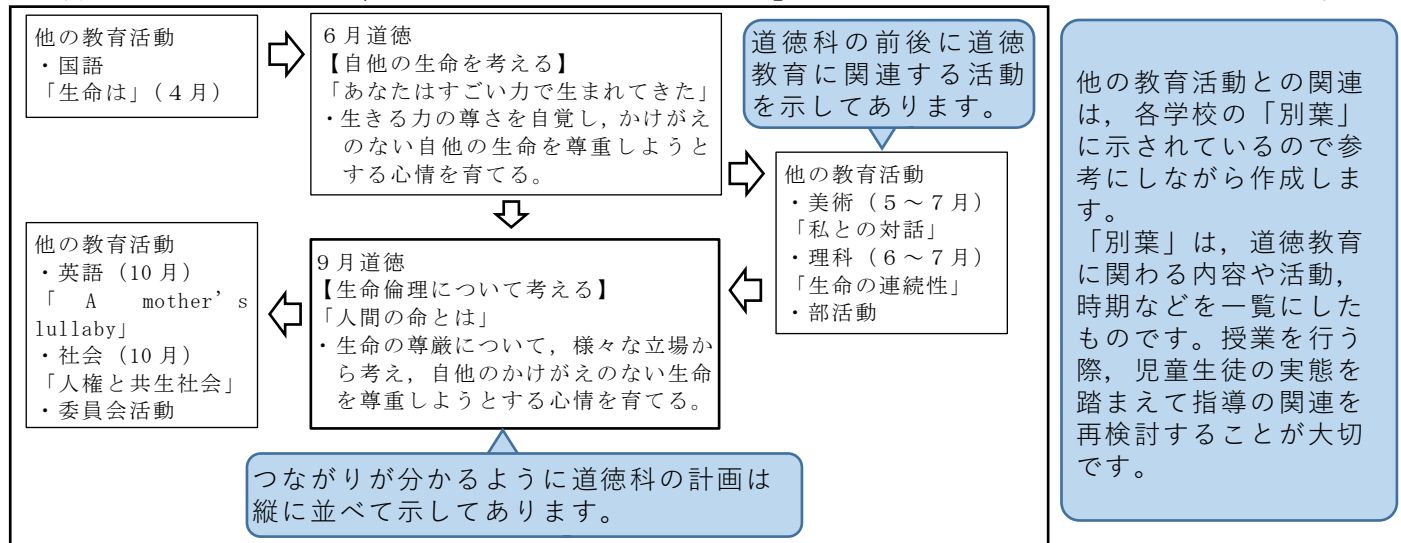
他の教育活動との関連について詳しく教えてください。

学習指導要領 第3章の第3には、「道徳科が学校の教育活動全体を通じて行う**道徳教育の要**としての役割を果たすことができるよう、計画的・発展的な指導を行うこと」とあります。他の教育活動と相互に関連を図ることで児童生徒の道徳性を一層豊かに育むことができます。



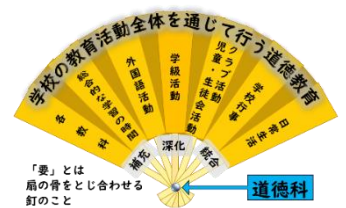
▶他の教育活動との関連を意識した指導について (小) 解説p.89,90 (中) 解説p.88,89

※学習指導案集の細案には、「5 他の教育活動との関連」に以下のように関連を示してあります。



▶道徳教育の要としての「道徳科」について (小) 解説p.10-15 (中) 解説p.8-12

道徳科が道徳教育の要として、**補充**、**深化**、**統合**の役割を果たすことができるよう、計画的、発展的な指導を行うことが大切である。いわば、扇の要のように道徳教育の要所を押さえて中心で留めるような役割を持つ。(右図)
 ※学習指導案集の細案には、「6 補充・深化・統合の視点」として示してあります。



- 補充** → 各学年の道徳教育において、それぞれの内容項目が十分に扱われているものとそうでないものがある。取扱いが不十分な内容項目について、それを道徳科で補うこと意識する。
- 深化** → 各教科等における道徳教育は、それが主たる目標ではないため、掘り下げが十分とは言えない。児童生徒の実態を踏まえ、授業で扱う内容項目の指導を、道徳科でより一層深めることを意識する。
- 統合** → 各教科等における道徳教育で様々な体験をしていたとしても、それらの相互の関連までは意識しないまま過ごしてしまうことがある。授業で扱う内容項目に関わる様々な道徳的価値について、道徳科で関連を捉え直したり、自分なりに発展させたりすること意識する。

| その他の教育活動における道徳教育 | 道徳科 (統合の例) |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> 職業講話で働くことの意義を理解する。 職場体験活動で仕事のやりがいを体験する。 学級活動で自他の個性について理解する。 総合的な学習の時間に郷土について学ぶ。 | <ul style="list-style-type: none"> 教材を基に、地域のために尽くした主人公の思いや行動について考えさせる。 これまで学んだことを振り返りながら、「社会参画」や「個性の伸長」「郷土を愛する態度」などの関連についても考え、「勤労」の意義を捉え直させる。 |